



# ファミリーリンクのご紹介

2023年7月25日

第56回 青少年インターネット環境の整備等に関する検討会

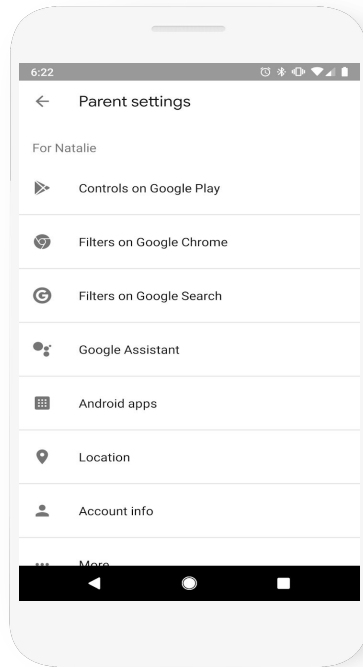


# お子様の安全なインターネット利用のために

ファミリー リンクを使用して、お子様がオンラインまたはオフラインで行う学習やゲーム、検索などの活動を適切に管理できます。利用時間、コンテンツ、購入などに関するデジタル利用のルールを設定できます。

# 年齢にふさわしいコンテンツを設定する

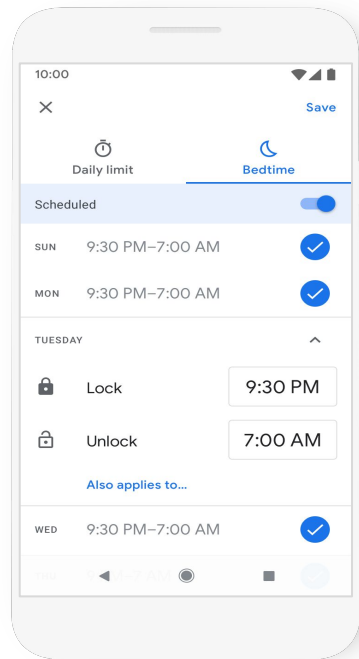
ファミリーリンクでは、お子様が Chrome や サーチ、YouTube Kids 等で年齢にふさわしいコンテンツを閲覧または視聴するよう設定できます。  
お子様のアカウントにフィルタを設定したり、アプリをブロック(または許可)したりできます。



# お子様の利用時間を管理する

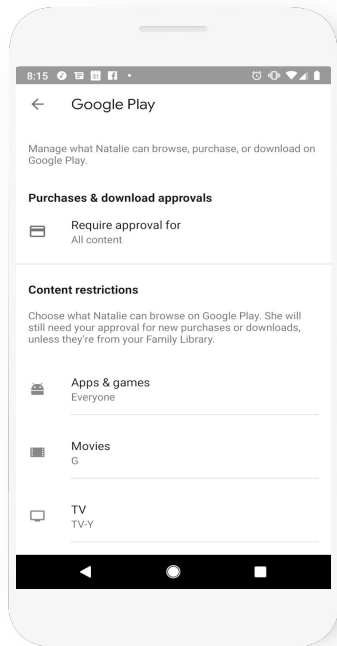
ファミリーリンクでは、お子様のデバイスの利用時間をスケジュール設定できます。

保護者は利用時間の上限やデバイスをロックする「休息時間」を設定できるほか、食事や勉強の時間に一時的にデバイスをロックすることも可能です。



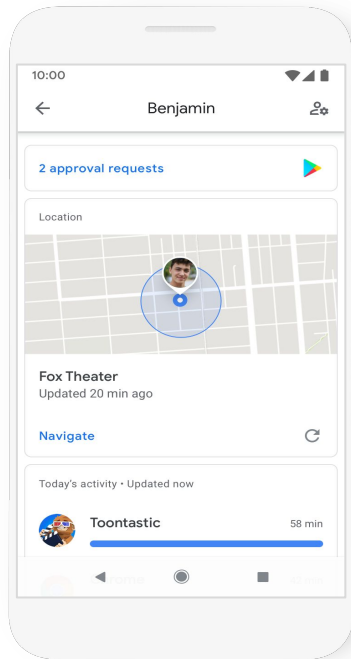
# お子様のアプリの利用状況や購入状況を確認する

保護者は、Play ストアでのアプリの購入や、アプリ内購入における Google Play の課金システムの利用について、保護者の承認なしで行えないよう設定できます。



# お子様の位置情報を確認する

ファミリーリンクでは、サポートされるデバイスをお子様  
が携帯している限り、その位置情報を確認できま  
す。設定した場所にお子様  
が到着した際や、その場  
所から出発した際に通知を受け取れます。



# お子様のアカウントを保護する

保護者は、お子様のアカウントやデータ設定、利用するアプリやウェブサイトの権限を管理できます。お子様がパスワードを忘れてしまった場合にパスワードを再設定できるほか、お子様の個人情報を編集したり、必要に応じてアカウントを削除したりすることもできます。



(ご参考: GIGA 端末におけるフィルタリング)

## Google for Education における フィルタリング機能のご紹介

管理者は、管理コンソールにて以下の設定が可能です。自動的に不正や危険なコンテンツと判断された Web サイトには、ユーザーによるアクセスおよびコンテンツのダウンロードを禁止します。

- [セーフサーチ](#): Google 検索クエリに常にセーフサーチを使用する
- [ポップアップ](#): すべてのポップアップをブロックする
- [セーフブラウジング](#): 常にセーフブラウジングを有効にする
- [ダウンロードの制限](#): 危険性のあるダウンロードをブロックする
- [セーフブラウジングの警告の無視を無効にする](#) : セーフブラウジングの警告の無視をユーザーに許可しない
- [SafeSites URL フィルタ](#): アダルトコンテンツに基づくサイトの除外を行う
- [URL のブロック](#): 特に禁止したい Web サイトなどは、URL 拒否リストに登録

Google for Education は持ち帰りに適したソリューションです。追加設定をすることなく、学校内と同じ設定で持ち帰りを実現できます。